

STRING QUARTET



OSAKA & TOKYO

# Quatre chemins, Un quatuor

～ 4つの道、ひとつの四重奏～

大阪 2026.08.13 (木) 18:45開演 (18:15開場)

東京 2026.08.14 (金) 18:45開演 (18:15開場)



Violin  
赤間 美沙子



Violin  
東 珠子



Viola  
細川 泉



Cello  
諸岡 拓見

ベートーヴェン：弦楽四重奏曲第2番ト長調Op.18-2「挨拶」

ブリテン：弦楽四重奏のための3つのディヴェルティメント

メンデルスゾーン：弦楽四重奏曲第6番ヘ短調Op.80

## ★ 大阪公演

枚方市総合芸術文化センター本館  
ひらしんイベントホール

一般 4000円 学生 2500円

ご希望の公演の  
QRコードを読み取り  
電子チケットをご購入ください

電子  
チケ  
ット



## ★ 東京公演

渋谷美竹サロン  
(限定70席)

一般 5000円 学生 2500円

両公演に関するお問い合わせ&  
チケットのお求めは  
[tamakoviolon@gmail.com](mailto:tamakoviolon@gmail.com)

電子  
チケ  
ット



全席自由 / 未就学児の入場はご遠慮くださいませ

主催：桜上商工会議所  
後援：

# Au-delà des mots ー言葉を越えて

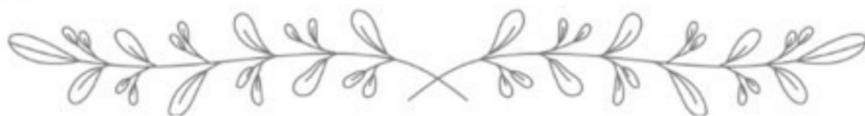
ベルギー国立管弦楽団コンサートマスターの赤間、フランス国立リール管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者の東、スイス留学を経て九州交響楽団で首席ヴィオラ奏者を務めた細川、パリ・オペラ座管弦楽団第3首席チェロ奏者の諸岡による、弦楽四重奏のコンサートです。それぞれ異なる国とキャリアを歩んできた4人の奏者が、今回初めて弦楽四重奏として大阪と東京に集います。共通するのは、フランス語を共有するフランコフォン（francophone：フランス語話者）であることです。その感性が生む音楽の対話を、あえてフランス作品以外のレパートリーで描きます。

プログラムは、弦楽四重奏曲のマスターピースであるベートーヴェンの初期作品、作品18より、「挨拶」の愛称で親しまれる第2番です。続いて、イギリスを代表する作曲家ブリテンが描いた、性格の異なる3つの小品を演奏します。イギリス的なウィットと距離感が際立つ作品です。最後は、メンデルスゾーンが最晩年に作曲した弦楽四重奏曲第6番です。彼の作品の中でも例外的に暗く激しい内容で、言葉にならない感情の奔流を映し出しています。

国内外で活躍する4人が紡ぐ、豊かに響き合う「音の対話」を、ぜひお楽しみください。



Quatre chemins,  
Un quatuor



Quatre voix,  
Un silence

## ヴァイオリン 赤間 美沙子 Misako Akama

2021年よりベルギー国立管弦楽団コンサートマスター。ゲスト・コンサートマスターとしてベルギー王立歌劇場オーケストラ、ボルドー・アキテーヌ国立管弦楽団に招待される他、ソロや室内楽でもヨーロッパ各地で演奏する。サロン・ド・プロヴァンス室内楽音楽祭(フランス)では音楽監督のエリック・ルサージュ、エマニュエル・バユらと共演。東京音楽コンクール第3位、アンリ・マルトー国際コンクール第2位、ロン・ティボー・クレスパン国際コンクールにてブレーズ作品演奏特別賞。ソリストとして新日本フィルハーモニー管弦楽団、フランス国立音楽院オーケストラ等と共演。東京都出身。桐朋学園大学音楽学部を経て、パリ国立高等音楽院首席卒業。同音楽院アーティストディプロマ、ケルン音楽大学Konzertexamen課程修了。

## ヴァイオリン 東 珠子 Tamako Azuma

京都出身フランス在住。ウィーン国立音楽大学交換留学を経て京都市立芸術大学首席卒業、音楽学部賞、京都音楽協会賞受賞。パリ国立地方音楽院及びスコラ・カントルム音楽院首席卒業。全日本学生音楽コンクール大阪大会第1位。ザグレブフィル、セントラル愛知響、チェンバーソロイスト佐世保等と共演。08~09年度明治安田生命クオリティオブライフ文化財団、10~11年度ロームミュージックファンデーション奨学生。サイトウキネンオーケストラ、水戸室内管弦楽団、長岡京室内アンサンブル、等参加。これまでにヴァイオリンを小柴恵子、山本美帆、橋本寿子、池川章子、森悠子、久合田緑、豊嶋泰嗣、ミハエル・フリッシュェンシュラーガー、ジャン=ピエール・ヴァレーズ、アキ・ソリエール、フレデリック・ラロックの各氏に師事。2014-23年ベルギー王立歌劇場1st Vn奏者を経て23年9月よりフランス・リール国立管弦楽団第2ヴァイオリン首席奏者。

## ヴィオラ 細川 泉 Izumi Hosokawa

京都市立芸術大学院在学中にヴィオラに転向し、同大学院を修了。ジュネーヴ高等音楽院において、ヴィオラを今井信子氏の元で研鑽を積み修了。スイスのヴェルビエ音楽祭に参加し、Verbier Festival Orchestra 2014-2016で演奏。シャルル・デュトワなど現代を代表する指揮者の元でオーケストラの研鑽を積み。日本演奏連盟と文化庁の主催でいずみホールにてソロリサイタルを開催。NHK-FM「リサイタル・ノヴァ」出演。2018~2025年まで九州交響楽団首席ヴィオラ奏者を務める。篠崎史紀氏とモーツァルト協奏交響曲を共演。長岡京室内アンサンブルメンバー。ソロ楽器としてのヴィオラの魅力を広めるため、リサイタルシリーズ「ヴィオラ名曲の小箱」を開催。2022年より京都市立芸術大学非常勤講師として、後進の指導にあたる。2025年6月より関西を中心に活動している。

## チェロ 諸岡 拓見 Takumi Morooka

名古屋市生まれ、三重県菰野町育ち。4歳でスズキ・メソッドにてチェロを始める。同志社大学在学中、京都大学交響楽団に所属。第69回全日本学生音楽コンクール大学の部第2位。2021年に渡仏し、パリ・エコールノルマル音楽院にて第6課程音楽演奏高等ディプロマを、審査員賞賛付きの最高位で取得。2017年から2022年まで大阪フィルハーモニー交響楽団首席チェロ奏者を務めたのち、現在パリ国立オペラ座管弦楽団第3首席奏者。フランス国立ボルドー管、ラムルー管、パドル管にゲスト首席奏者として招かれるほか、これまでにパリ管弦楽団、コンスエロ管、長岡京室内アンサンブル等で演奏。NHK-FM「リサイタル・パッシオ」に出演。パリおよび大阪でリサイタルを開催。チェロを故・久保田顕、近藤浩志、故・ロラン・ピドゥー、アンリ・ドゥマルケットの各氏に師事。

4  
つ  
の  
道  
、  
ひ  
と  
つ  
の  
四  
重  
奏



枚方市総合芸術文化センター本館  
ひらしんイベントホール

〒573-1191 大阪府枚方市新町2丁目1-60

最寄駅

- 京阪電車「枚方市」駅から徒歩約5分



渋谷美竹ホール

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷1丁目12-8  
ILA渋谷美竹ビル2F美竹サロン

最寄駅

- 東京メトロ「渋谷」駅 B3出口から徒歩約3分
- 東京メトロ「表参道」駅 B2出口から徒歩約12分



## Information

Projet Patri&(パトリ)の主催公演情報は、公式インスタグラムで随時更新しております。是非フォローをお願いいたします。過去の出演者のインスタアカウントもタグ付けておりますので、気になる演奏家もフォローして応援よろしくお願いたします♪



@PROJET\_PATRIE\_ET



“Projet Patri&”って？

一時帰国で里帰りする海外在住アーティストを交え、コンサートを企画しています。Patri&(パトリ)とはpatrie(故郷)とet(&)という2つのフランス語を足した造語です。Instagram@projet\_patrie\_et

ACCESS